

## 応援ありがとうございました

「心を一つに あふれる笑顔 輝く優勝つかみとれ」をスローガンにした令和5年度の体育大会が無事終わりました。体育大会の前々日の準備の5、6時間目は雨が降り、考えていた準備ができず心配しましたが、当日は見事な体育大会日和となりました。子どもたちも、これまでの練習の成果を存分に発揮し活躍しました。今年は来賓の方々もお招きすることができ、保護者・ご家族の皆様、地域の皆様方に、子どもたちの元気いっぱいの姿を見ていただくことができたこと大変うれしく思います。また、後片付けにも保護者の皆様にご協力いただき、本当にありがたかったです。あっというまに片付けが終了できました。

団体演技は、どの学年も、素晴らしいできばえであったと思います。特に5、6年生のダンスとフラッグの演技終了後の一組ずつ「ありがとうございました！」と本部席前でお礼を言って退場する姿は、見ていて胸が熱くなりました。本当によくがんばったと思います。

全国的に感染症が流行し、本校でも体育大会当日は、インフルエンザに限らず急な体調不良など、欠席を余儀なくされた子どもが5名おりました。当日に参加できなかったことは、本当にくやしかったです。しかし、気持ちは皆と一緒にフィールドに立っていたと、私は思っております。

大きな学校行事の一つ、体育大会が終わりました。行事を終えるごとに、子どもたちは大きく成長していきます。そして、令和5年度の子どものちの中部小物語は後半へと続きます。どうぞこれからも学校を、子どもたちを温かく見守り、励ましてくださいますようお願いいたします。



## 佐賀大学学校支援ボランティア

来賓席から、「えらい若い先生たちがいるね」と声が聞こえてきましたが、佐賀大学から4名の学生ボランティアが派遣されていました。9月19日から体育大会当日まで来ていただき、学校支援をしていただきました。本部テントや児童用テントは、すべて彼らの手によって練習期間中に設営が完了していました。事後になりましたが、ご紹介させていただきます。



## 校長のひとりごと

「本番が、一番よかったねえ」  
体育大会終了後、職員が口々に言っていました。ダンスが覚えられない、動きが合わない、表情が硬い…。そんな中で雨が降って思うような練習ができない。練習の最終日まで、職員は少々不安げでした。しかし、当日はご覧の通り、子どもたちはみんな堂々と楽しく自分を表現してくれました。練習時間を取れば取るほど更に完成度は高まるでしょう。しかし、限られた時間の中で、どこまでできるかも学びの一つです。

「最後は、子どもがなんとかしてくれる」  
かつて、先輩教師からそんな言葉をもらったことがあります。ほんとにそうだなと思いました。

## 10月の主な行事予定

- 2日(月)・・・あゆみ(通知表)渡し、委員会活動
- 3日(火)・・・6年吉野ヶ里見学(午前中)  
                  サックスとマリンバのコンサート(5校時目全校)
- 5日(木)・・・6年アルバム用個人写真撮影  
                  身体・視力検査(1～3年)
- 6日(金)・・・読み語り、身体・視力検査(4～6年)
- 11日(水)・・・お話集会

- 12日(木)・・・学校訪問(教育委員会、教育事務所)
- 13日(金)・・・縦割り遊び
- 16日(月)・・・ぐんぐん週間(22日まで)
- 17日(火)・・・給食試食会(1年生保護者)、クラブ活動
- 20日(金)・・・就学時健診(児童は通常通り)
- 25日(水)・・・生活集会
- 26日(木)・・・6年生修学旅行(27日まで)
- 27日(金)・・・1～5年生修学旅行